



## 次の学年へホップ!ステップ!ジャンプ!

今年の元旦は、予想もしない幕開けとなりました。災害は、忘れた頃にやってくるというのは本当ですね。石川県の皆様の一日も早い復興を願いながら、私たちも一日一日成すべきことをこつこつと行っていきます。命あることに感謝しながら。

さて、今年は辰年。龍は、中国の神話に出てくる「四神(ししん)」の中で”発展”をもたらしてくれる神獣(青龍)とされています。子どもたちには、辰年の由来にあやかって、いろいろなことにどんどん挑戦し、昨日より今日、今日より明日と自分を高めていってほしいと願っています。

そこで、始業式では、3学期にがんばってほしいことを2つ、子どもたちに話しました。


①なりたい自分に近づくために、どんなことをどのように頑張るか、明確にして取り組む。

→ 次の学年に向かって、目標を明確に持ってほしい。


例えば、『家庭学習を毎日2ページ、ノートにびっしり書く。1時間の授業で、必ず1回は手を挙げて発表する。なわとびの練習を毎日続けて、二重とびを10回できるようにする。あいさつを相手から言われる前に自分から先に行く。』など、具体的に数字やいつまでなどを入れて目標を立てましょう。

②3つのあ(あいさつ、ありがとう、あたりまえ)の継続と『あたりまえ』について考え、気づき、実行する。→『あたりまえ』なことは何か、学年の発達段階に応じて気づき、感じてほしい。


早寝・早起き、家庭学習、お手伝い、授業が始まる前の準備・着席など、人から言われなくても自分から進んで行動できる力を身につけてほしいと思います。今の自分が、あたり前のことをどこまでできていて、もっと努力すべきことは何なのか考えて実行しましょう。



### 職員紹介



**樋坂宏美先生**  
9月から、3年生がお世話になっています。(新採支援員として)



**佐藤浩子先生**  
12月から、3年生～6年生がお世話になっています。  
(外国語サポーターとして)

## 大谷選手 ありがとう!!



1月12日、待望のグローブが届きました。子どもたちの嬉しそうな顔、顔、顔!! 大谷選手の手紙には「次の世代に夢を与え、勇気づける

ためのシンボルとなることを望んでいます。」とあり、最後は、「野球しようぜ。」と力強い言葉がありました。心も体も大切に育んでいきたいと改めて感じました。



母文責：校長

よろしく願います。